

■会議結果報告書■

会議名称	第4期 札幌市子どもの権利委員会 第1回委員会
日時・会場	平成28年5月12日（木）16：30～18：15 市役所本庁舎12階 3・4号会議室
出席委員	14人出席
次回開催	未定

議題等	概要等
【委嘱状交付式】 1. 委嘱状交付	○子ども未来局長挨拶 ○事務局職員紹介
【権利委員会】 1. 正副委員長の選任	○正副委員長の互選 ・委員の互選により、委員長に北海学園大学名誉教授の千葉卓委員、副委員長に札幌市中学校長会事務局次長の橋本敏昭委員を選出。 ○正副委員長及び各委員あいさつ
3. 事務局報告	○資料説明 事前送付資料及び当日配布した参考資料の確認
4. 委員会の位置付け及び留意事項説明	○委員会設置根拠等について ・事務局より参考資料に基づき、子どもの権利条例第47条に基づき設置される附属機関であることを説明。 ・会議は原則として公開で開催するが、公開することで支障が生じる事案の場合、情報公開条例などを踏まえ、委員会に諮り、公開・非公開を決定。 ・議事録の公開方法、傍聴者への意見記入用紙の配布、傍聴時の留意事項等について確認。 ○質疑応答 ・これまでに比べて、委員会の開催回数は少ない予定なのか。 事務局：前期は第2次推進計画の策定に伴い開催が多かったが、今期は若干減るものと考えている。 委員長：議論の必要な案件の場合には、回数が増えることもあり得る。 ・「権利の保障状況の調査」とはなにか。また、調査の対象は誰か。 事務局：取組状況報告についての審議のほか、これから策定する「(仮称)子ども貧困対策計画」に意見をいただくことを予定しており、子どものいる世帯へのアンケート調査、子どもや子どもの支援団体等からのヒアリング調査を検討している。
2. 議題 (1)「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例」に基づく平成27年度取組状況の報告について	○事務局説明（資料：「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例推」に基づく平成27年度取組状況報告） ○質疑応答・意見交換 ・1ページの指標の集計結果で、子どもと大人の回答結果に大幅な差があるが、分析は行ったのか。実体験を反映している可能性があるため、分析・考察をしてもらいたい。 事務局：子どもの数値は児童会館や子ども議会の子どものアンケート結果で、大人の数値は子どものいない市民も対象とした札幌市の施策全般の指標達成度調査の結果であり、多少の差は出ると思う。 計画途中で設問を変更することは難しいが、次の推進計画策定時の実態調査の際に検討したい。

	<p>委員：目標値を定めたのはいつか。計画初年度で目標値を上回っていることに違和感がある。</p> <p>事務局：25年度に第2次推進計画を策定する際に行った実態調査の結果に応じて目標値を設定し、権利委員会でも議論いただいた。</p> <p>委員：数値的に大きく成果が上がっているのは評価できるが、見た目の印象はやはり違和感がある。目標値を設定した年度の記載や委員会からの要請で目標値の再設定の方が建設的だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23ページの子どもの指標の調査結果で急激に伸びているものがあるが、何か要因があるのか。 <p>事務局：市の主催している事業に参加している子どもを対象にアンケート調査をしており、学校を通じた子どもの権利の普及が徐々に反映されているのではないかと。</p> <p>委員：大人が無作為抽出ならば、子どもは学校の協力を得てアンケート調査をすることはできないのか。各区で抽出するなど広く調査して実態を把握してもらいたい。</p> <p>事務局：指標達成度調査は毎年のものであるから難しい。実態意識調査は次の推進計画策定時に行う予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙の（案）という表記は、どういった位置付けによるものか。 <p>事務局：最終的に市議会の文教委員会に報告するが、権利委員会が出された意見をもとに修正する可能性があるため（案）としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの指標調査について、児童会館では小学校低学年も対象なのか。低学年では子どもの権利をあまり知らないのではないかと。 <p>事務局：市内の小学4年生全員に配付したパンフレットで子どもの権利の学習を始めることになっており、児童会館任せしているが低学年からはアンケートをとっていないと思う。</p> <p>回収の仕方について問題があるかもしれないが、幼稚園の子どもを含めて児童会館や小中学校、先生やPTAの方にもいろいろな形で子どもの権利を普及しており、その点は理解いただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ページの指標達成度調査の設問の設定に問題があるのではないかと。データの抽出方法や記名式なのか否かなどの情報の記載が必要だと思う。 <p>総括についても「各種施策が一定の効果を上げた」とは行政側の希望的推測であり削除すべき。今後の課題も具体性が無く、方向性が不明。</p> <p>委員：報告書に掲載されている指標は、第2期権利委員会で学識経験者からもたくさんの意見が出る中で何度も作り直しながら検討した上で行った調査結果の一部であり、調査書・結果報告書ともに大人用と子ども用を作成し、設問内容も委員の意見を多く反映した結果。総括も条例制定当初に比べ、市民に浸透した部分があり、一定の施策については結果が出ているということではないかと。</p> <p>委員長：いいところだけを出しており、初見の方にはこのような記載方法でいいのかと疑問をもった方がいたということではないかと。</p>
(2) その他	<p>○事務局からの連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回開催は未定なので、改めてご都合などを確認させていただきご案内したく、協力をお願いしたい。 <p style="text-align: right;">以上</p>